

SecurityScorecardセキュリティリスク・レーティング・レポートの提供開始について

東京海上ディーアール株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:嶋倉 泰造 以下、TdR)は、SecurityScorecard セキュリティリスク・レーティング・レポートの提供を開始いたします。従来、セキュリティリスク・レーティング・サービスの導入が難しかった中堅・中小企業にも活用いただくことで、日本企業のサプライチェーン全体のセキュリティ対策強化に貢献いたします。

1. 背景・経緯

近年、サプライチェーンの弱点を悪用するサイバー脅威が増大しており、委託先やサプライヤーを含むサプライチェーン全体のサイバーセキュリティ対策が喫緊の課題となっています。このような状況において、攻撃者と同じ環境で対象企業の情報収集を行い、検出された脆弱性情報などを基に点数化することで、攻撃者からの狙われやすさを定量的に評価するセキュリティリスク・レーティングが注目されており、大企業を中心に導入が進んでおります。他方、サプライチェーンを構成する企業についても、取引先から要請されるセキュリティレベルを維持することや、攻撃の踏み台として自社が標的にならないための対策が求められており、セキュリティリスク・レーティングを活用すべき環境となっております。

従来弊社では、SecurityScorecard 社のセキュリティリスク・レーティング・プラットフォーム「SecurityScorecard Ratings」を提供しておりましたが、自社運用を前提としたサブスクリプションサービスのみの取り扱いであったため、人材面や費用面から、導入いただけるのは大企業に限られており、サプライチェーンを構成する中堅・中小企業のお客様に活用いただくことができておりませんでした。このような状況を踏まえ、あらゆる企業のお客様にセキュリティリスク・レーティングをご活用いただけるよう、レポートサービスの提供を開始いたしました。本サービスを通じて、日本企業のサプライチェーン全体のセキュリティ対策強化に貢献いたします。

2. サービス概要

「SecurityScorecard Ratings」上で確認可能な企業のスコアや検出された問題点について、詳細内容を確認できるレポートを提供いたします。下表の3プランを用意しており、必要なレポート提供頻度やサポート回数に応じて選択いただけます。調査に必要な情報はドメインのみです。

プラン	提供内容		
	レポート提供頻度	初回説明	サポート
毎月レポート提供	12回	○	12チケット
4半期レポート提供	4回	○	4チケット
ワンショットレポート	1回	○	1チケット

3. 今後の取り組み

東京海上日動のネットワークを通じて、サービスを展開していく予定です。これまでセキュリティリスク・レイティング・サービスに手が出せなかった中堅・中小企業への本サービス提供を通じて、日本企業のサプライチェーン全体が攻撃者から狙われにくいセキュリティレベルを維持できるようご支援し、社会課題解決に貢献して参ります。